

Weekly Report

2023-24年度
国際ロータリーのテーマ



世界に希望を生み出そう

事務局：460-0003
名古屋市中区錦1-13-19
名錦ビル7F
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
URL：http://www.mizuho-rc.jp/

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：千秋 季頼
幹事：本多 誠之
クラブ広報委員長：萩原 孝則
例会日：毎週木曜日PM12:30～
会場：ヒルトン名古屋

2023-24年度
名古屋瑞穂ロータリークラブ
会長のテーマ
「より楽しく、誇りある瑞穂ロータリークラブ」
～明るい未来に向けて、希望を生み出そう～

第2095回例会

～ロータリー親睦活動月間～
クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2024年6月20日(木) 晴 第41回例会

司会：内藤晶文 会場委員
斉唱：「それでこそロータリー」「四つのテスト」

会長挨拶

千秋季頼会長

皆さん、こんにちは。本日も含め、今年度の例会は残すところ、あと2回となりました。神社の暦で言いますと、煤払いを終えてあとは大祓を待つばかりというところでしょうか。



今回は「お祭り」をご紹介します。お祭り聞いて、皆さんが想像されるのは、山車やお神輿、縁日の屋台など、にぎやかなことを想像されるのではないのでしょうか。しかし、神社におけるお祭りの本当の意味は、にぎやかな側面も含めて、心身を清め、神様に

対面し、神を祀ろう、そして感謝の心をささげることにあります。「まつり」の語源は、神様の力をいただき奉仕する「まつらふ」という言葉に由来するといわれています。また、「まつり」という言葉は「まつ(待つ)」という言葉を含んでいます。

大昔、神様は遠いところから来られて、山や岩、木などに宿られると考えられていました。つまり、神様が現れるのを「待ち」、神威に服することが「まつり」だといわれています。

いつの時代も人々は、心をつくして耕作したお供え物をささげ、祈り、神様をおもてなして日頃の神恩に感謝してきました。また人々は「まつり」に参加して、ともに生きる人たちと喜びを分かち合ってきたのです。

お祭りは、祭祀と呼ばれ、これまでご紹介してきたように、熱田神宮にも、様々なおまつりがあります。その中で、熱田神宮で最も大切なお祭りが、例祭です。毎年6月5日に行っており、本年も先日、無事執り行なわれました。

皆様は、熱田まつりという名称で、献灯まきわらや、花火を思い浮かべるかもしれませんが、午前10時から、本宮で行う例祭が最も重要です。

天皇陛下のおつかい(勅使)が参向され、陛下からの御幣物(神前にお供えされる品)の奉納、御祭文(天皇陛下からのお言葉)の奏上があり、国の平安が祈念される、荘厳な祭典です。そのほかにも、武道や、献花、献茶、演芸や俳句の大会も行われています。私も一句提出しています。

この例祭には、毎年、瑞穂ロータリーの会長にもご案内を出しています。来年は、大嶽さんに是非、ご参列にお越しいただき、おまつりを実感していただければと思います。

6月は会長任期の終わりですので、清々しい気持ちで参加できるのではないかと思います。それを楽しみに会長を務めていただくのも、いいのではないのでしょうか。以上で会長挨拶を終わります。

出席報告

山崎 真一郎 出席委員

会員69名 出席45名 (出席計算人数56名)

出席率 71.43%

ニコボックス

山崎 真一郎 ニコボックス委員

- 北海道道東地方へ15日間ドライブ旅行へ行ってきました。大自然に魅了され、また来年も行きたいです。それと自家用車で1,850km走破できました。松波 恒彦さん
- 田中良知君のイニシエーションスピーチ 大変楽しみにしております。

鈴木 淑久さん 内田 久利さん 山口 哲司さん
本多 誠之さん 鳥山 政明さん 田中 宏さん
北岡 寿人さん 内藤 晶文さん 加藤 直大さん

幹事報告

本多誠之幹事

- 6/20(木) 18:00～ 新旧長期ビジョン委員会懇親会 「あつた蓬莱軒本店」
- 6/27(木) 18:00～ 下期納会「か茂免」
※17:30 以降しか会場に入れませんので、宜しくお願い致します。
- 7/4(木) 12:30～ 通常例会(入会式)
ヒルトン4F「桜の間」

ポリオプラスソサエティ表彰



鈴木実さん、北岡寿人さんがポリオプラスソサエティ表彰されました。

委員会・同好会報告

野球部

先週もお伝えしましたが、6月25日火曜日、豊田東RCと試合を行います。豊田運動公園野球場にて、試合開始は17時30分、集合16時30分です。当日は新しいユニフォームにて行いますのでよろしくお願い致します。その後、打ち上げを夜21時より、神宮茶屋金山店にて準備しておりますので、参加表明の方は打ち上げもお越しください。

梅雨の時期になりますので、雨で試合が中止になる可能性がございます。その際は打ち上げは行いますが、18時から同じく神宮茶屋金山店にて、行いますのでよろしくお願い致します。

皆さま改めましてこんにちは。ただいまご紹介いただきました株式会社妙香園の田中良知でございます。本日はこのような場を設けていただきありがとうございます。また歴史と伝統のある名古屋瑞穂ロータリークラブに入会させていただくにあたり、駄々をこねて4年もの長い間見捨てることなく声をかけ続けていただいた鈴木淑久さん、ご推薦をいただいた千秋会長をはじめ、入会を承認いただきましたメンバーの皆さまに改めて感謝申し上げます。



それではまず私の生い立ちから紹介させていただきます。名前は田中良知と申します。両親が、良知良能(りょうちりょうのう)という孟子の言葉から「考えなくても知ることができる知恵と、教えを受けなくても行うことができる能力」という意味で、人間が生まれながらにして身につけている心の働き。人間のもっている先天的な知恵と能力」が備わるようにと願いを込めてこの名前をつけてくれたと聞いていますが、今のところその能力は開花することなく45歳を迎えました。

私の生まれ育った家族環境はご覧のとおりで、今は妻と長女桜子、長男優慶の四人で暮らしております。1979年5月30日、旧暦の端午の節句に名古屋の聖霊病院にて優しい母と厳格ではない父のもと、待望の長男としてこの世に生を授かり、弟、孝幸(たかゆき)との2人兄弟で順風満帆にすくすく育ちました。私が5歳になる頃、1回目の人生の転機が訪れました。私の父も田中家の長男として生まれ、妙香園の跡取りとして家業を継ぐと思っておりましたが、社長である祖父と揉め、独立することとなりました。

最初のうちは名古屋で仕事をしていた父ですが、やがて拠点を東京に移し、今でも東京で暮らしています。母は本当だったら、父について東京に行きたかったと思うのですが、私を妙香園の社長にすることが母の願いでもあったため、義理の父母と共に名古屋に残り女手一つで私たち兄弟を育ててくれました。今思うととても苦労をかけたと思っています。東別院が経営している「お東幼稚園」を卒園した頃に、父から衝撃的な一言がありました。それは「あとは頼んだ」ということ。今思い返すと、母のことを頼んだということ、妙香園を頼んだという意味だと捉えています。

地元の小学校を卒業後、私立名古屋学院中学校(現名古屋中学校)、名古屋学院高等学校(現名古屋高等学校)に進み、成績は振るわず学年下位10%、遅刻早退の非常に多い最低な学生でしたがとても楽しく充実した学園生活でした。

推薦で大学くらいはいけるだろうとたかをはかっていた私でしたが、内申点が足りず、少しでも内申に加算してもらうためにキリスト教である学校のシステムを利用し、3ヶ月に一度献血をしてそれを慈善活動だと認めてほしいと進路指導の先生にお願いに行ったら、出席率が足りてないため推薦の権利がないと言われてしまいました。一般受験で数校受験しましたが、付け焼き刃の勉強では合格するわけもなく、大学進学を諦めたのは私にとつて初めての挫折でした。今思えば、もっと早くから勉強をしていたらよかったな。そうすれば大学に行けたのではないかとはいっても、今更悔やんでも完全に後の祭りだと思います。

大学に行けず高校卒業後の進路で悩んでいたところ、父からはポストンにあるパークリー音楽大学でジャズを学ぶか、Windows95が発売されたばかりなので、徹底的にパソコンを勉強するかどうかどちらかにしたらどうだという勧めもあり、名古屋にあるコンピューター総合学園HALで情報処理の勉強をするも1年で中退、家業である株式会社妙香園に入社しました。

普通であれば他の会社で働き、よその釜の飯を食わなければ一人前にはなれないと思っておりましたが、社長である祖父は、父が高卒で静岡の茶間屋で修行後、独立してしまっただけでトラウマから、他の会社に就職することを許してくれませんでした。仕事の上では入社以来ほとんどの部署を周り、2020年コロナの流行と共に代表取締役就任。

業績もどん底の中での就任でしたが、父からは「お前は最高のタイミングで社長になったな」と言われ、とうとう頭がおかしくなったかと思いましたが、父曰く「業績落としてもお前のせいにはされない」「銀行からお金を借り放題」「人件費の削減の理由もできた」などメリットを言われ、ここからだと思う立ったのを覚えております。プライベートでは2015年、妻里恵と結婚。以降長女桜子、長男優慶と子宝にも恵まれ本年、結婚10周年を迎えることができました。

私を語る上でもう一つ外せない話題があります。それはベジタリアンだということです。ベジタリアンとひとえに言っても、一番厳しいビーガンから比較的軽いセミベジタリアンまで数十種類の趣向の方がいらっしゃり、宗教観や倫理観、または健康意識で食事制限をしている人がたくさんいます。私は祖父の宗教的な理由で生まれた時から肉食主義者でした。物心ついた頃には殺生をして肉や魚を食べることは良くないことだと教育され一切肉や魚を口にしないまま少年期を過ごしました。

私はもともと宗教観でベジタリアンになったわけではなく、いわゆる宗教2世として育ったため反抗期や社会に出てから肉を食べようと思ったこともたくさんありましたが、肉や魚を口にすると気持ちの問題もあるのか決まって気分が悪くなってしまうため、以降習慣としてベジタリアンを続けています。

カテゴリで言うと肉や魚は食べないのですが、卵や乳製品は食べるラクト・オボ・ベジタリアンというカテゴリになります。更に祖父の信仰していた道教の教えは仏教に近く、源流が精進料理であるため、野菜の中でも五葷と言われるたまねぎ、らっきょう、にんにく、にら、ねぎなどねぎ属の食べ物を食べないオリエンタルベジタリアンでもあります。今でも多く禅宗の寺の門前に禁牌石がみられ、「不許葷酒入山門」(葷酒山門に入るを許さず)と書かれていて、臭気の強い野菜は他人を苦しめるとともに自分の修行を妨げ、酒は心を乱すので、これを口にしたものは清浄な寺院内にはいることを許さないという意味であります。

先日、あつた蓬萊軒さんで食事をさせていただいた時、鈴木さんの深いご配慮から、皆様と同じようなメニューに近づけていただき油揚げのひつまぶしを提供していただきました。本当に感動しこの場をお借りして深く感謝申し上げます。このように私のわがままで、周りの方にはご迷惑をかけてばかりおりますが、深い愛と友情でご理解賜ればありがたい限りであります。

最後になりますが、私は鈴木さんや、花井さん、萩原さん、安井さん、小栗さんと共にあつた宮宿会のメンバーですが、熱田の観光を推進する上で泊まるどころや飲むところが足りなくなってきました。そこでその機能がある金山でも何かしたいと思い、2021年金山駅前まちそだて会が発足し、初代会長として会の運営をしています。金山は北が中区、南が熱田区と二つの行政区にまたがり、更に南北を中央線、東海道・名鉄本線の線路で物理的にも分断されています。私も45年間熱田区側に住んでいますが、北側の中区金山の町内の方の顔もわからないのが現状です。

また国道19号で東西にも分断されており金山周辺には500mも横断歩道がないため東西にも町を分断しているのが現状です。そこで、知多方面、三河方面からの名古屋の玄関口である金山のポテンシャルを更に活かすべく、金山駅前まちそだて会が発足しました。学生がのびのびとチャレンジできるまち、今の交通の拠点から交流の拠点にすることが目的です。主要メンバーは上場企業をはじめ、地域の商店街や地主の皆様など80名ほどが参画いただいています。2022年に名古屋市の外郭団体である名古屋まちづくり公社が金山エリアで都市再生推進法人と言う法人格を取得し、この赤線の地域で本格的にエリアマネジメントをすることになりました。

令和20年度の目標として、金山総合駅におけるJR・名鉄・地下鉄の乗降客数(1日あたり)を377,691人(令和3年度)から550,000人(令和20年度)に増加、金山総合駅連絡橋におけるイベント開催日数を203日(令和3年度)から300日(令和20年度)に増加、駅周辺の容積充足率を55.34%(令和3年度)から60.00%(令和20年度)に増加させようとしています。そのためには今でも飽和状態にある駅機能をさらに充実させ、さらに賑わいや交流のさらなる発展を図る必要があります。さらに金山は駅の周辺の土地のほとんどを名古屋市が所有しており、南から、金山南ビルホテル棟である「ANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋」、金山南ビル美術館棟「旧ボストン美術館」金山駅南口広場、金山総合駅連絡路橋、ループ金山、アスナル金山、アスナル金山駐車場、金山駅バス駐機場、日本特殊陶業市民会館、古沢公園、名古屋音楽プラザ、そしてそこを繋ぐ道路、地下で結ぶ地下鉄通路と駅周辺のほとんどが名古屋市の土地となっています。

そして2005年(H17年)に開業して以来、一度の定期借地契約延長を経て、令和10年の2月に23年間の営業活動が終了する予定ですが、その後の金山の発展像をどのように描くかは、名古屋市のまちづくりにとって重要な課題です。また日本特殊陶業市民会館も開業51年を迎え施設の老朽化が著しく、またバリアフリー化も進んでいないため隣の古沢公園建て替えの検討が進んでいます。緑の丸で囲んだ金山総合ビルも建て替える計画があり、金山北口周辺を一体で再開発することが検討されています。

そこで、名鉄の高崎社長が声を上げ、東邦ガス、中部電力、NTT西日本、JR東海、名古屋テレビなど、この地域のステークホルダーの皆様と共に金山まちづくり懇話会を発足させ今月名古屋市に対して提言書を提出してまいりました。金山駅前まちそだて会は金山エリアコミュニティとしてこの一角になってまいります。

そして、今年9月1日、名古屋鉄道が名鉄神宮前駅西側の開発がよいよスタートします。「地域で継がれる魅力を嗜み、再発見できる場所」とコンセプトを設定し、「おとなの行きたいまち」を目指して鋭意準備中です。妙香園としましても、ワークショップも楽しめる和カフェを運営しますので是非熱田にお越しの際はお立ち寄りいただけたら幸いです。

以上、私のスピーチとさせていただきます。最後までご清聴ありがとうございました。

例会のご案内

■今週 6月27日(木) 下期納会
時間: 受付17:30~ 例会18:00~20:00
場所: か茂免 2F「すずかの間」

■次週 7月4日(木)
卓話: 会長挨拶
時間: 12:30~ 場所: ヒルトン名古屋4F「桜の間」

■次々週 7月11日(木)
卓話: 会長エレクト卓話
時間: 12:30~ 場所: ヒルトン名古屋4F「桜の間」